



# 町長表彰

傾聴ボランティア

たんぽぽの会 加藤 富久

私達のボランティア活動は、普段お話をする機会の少ない高齢者の方やひとり暮らしの方などに、お話し相手のボランティアとして「傾聴ボランティア育成講座」を受講した仲間達で、平成25年に傾聴ボランティア「たんぽぽの会」を立ち上げました。

傾聴活動は、一人一人が都合できる時間を作って無理のない範囲内で月に二回程度、個人宅や福祉施設を訪問しています。お話される方から「楽しかった」「嬉しかった」などうれしいお声をかけて頂いています。私達の活動が、この上もない町長表彰を頂けるに値するだけの功績を残してきたのか自問していますが、会の仲間達が傾聴で一番大切な、お話される方の気持ちに寄り添い心を込めて誠実にお話を聴く、お話し相手のボランティア活動を実践し日々の努力を認めて頂いたと思っております。物理的に目で見える達成ではないので理解されにくい活動ですが少しでも多くの方に良かったと思って頂ける傾聴活動にしていきたいと思っています。

栄えある松川町町長表彰を頂きまして誠にありがとうございます。

松川町の皆様方の温かいご支援の賜と深く感謝致します。「平成から令和を繋ぐ平和のメッセージ」をモットーに人様のお役に立つ活動をする事を旨としています。子どもから高齢の方まで多くの方と関わらせて頂く中で心温まるお声かけをいただき大変嬉しく感じています。

これからも地道にそして真摯に研鑽を積んで参ります。どうぞ「高校生の若い力」にご支援、ご鞭撻を頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

## 松川高校 ボランティア部

### ホーイ元気？

去年の今頃、人間ドックを受けた病院から再検査に行き結果を送付して下さいと連絡が来た。還暦をちよつと過ぎた去年七月のドックで視力が落ちていたが、標識も再検査受ける様いわれていたが、標識も見えるし免許の更新もできたのでそのままにしていたが、予約を取って眼科に行ってきた。検査後特に困った事がなかった。たので「半年後に又様子をみましょう」と目薬をどっさり頂いて帰ってきた。

一日三回点眼する目薬なのだが、何せ痛くも痒くもないから、つい忘れてしまふ。目に付く場所に置いておいても忘れてしまふ。一本さし終わった時、ようくまじまじとその目薬を眺めてみたら、名称の上になんと小さな文字で「老人性白内障点眼治療剤」と書かれてありました。

「老人性」

でも気持ちだけは若くいこう。

目は鍛えられないけれど筋肉とか、鍛えられる所は鍛えて。

佐々木孝子

